

# 日本整形外科学会 教育研修講演申込書

下記の研修会の受講を申し込みます。

受講希望欄にチェックして下さい

セッション名	時間	会場	演者	演題名	種別	単位	必須分野	認定番号	受講希望
JCR 関東支部 地域教育研修会	10:30～11:30	第1会場	大島 久二	ステロイド性骨粗鬆症の臨床 —垣根を越える研究—	日整	N, R	4	18-2503-1	
ランチョン セミナー 1	11:40～12:40	第1会場	土橋 浩章	PsA 治療戦略における抗 IL-17A の役割	日整	N, R	1,6	18-2503-2	
			多田 弥生	乾癬の病態と生活の質向上を目指す治療					
ランチョン セミナー 2	11:40～12:40	第2会場	金子 祐子	RA 診療における WoCBA (Women of Child - Bearing Age) 患者の治療戦略	日整	N, R	1,6	18-2503-3	
			鮫島 梓	産科婦人科の立場からみる WoCBA (Women of Child-Bearing Age) 関節 リウマチ患者の現状と課題					
ランチョン セミナー 3	11:40～12:40	第3会場	門野 夕峰	関節リウマチ診療における IL-6 阻害剤の可能性	日整	N, R	6	18-2503-4	
ランチョン セミナー 4	11:40～12:40	第4会場	杉原 毅彦	高齢発症関節リウマチの診断と 治療について	日整	N, R	1,6	18-2503-5	
ランチョン セミナー 5	11:40～12:40	第5会場	川畑 仁人	関節リウマチにおける T 細胞の役割	日整	N, R	1,6	18-2503-6	
スイーツ セミナー 1	15:10～16:10	第1会場	北村 登	ハイリスクリウマチ患者に対する 治療戦略～トシリズマブへの期待～	日整	N, R	1,6	18-2503-7	
スイーツ セミナー 2	15:10～16:10	第2会場	藤尾 圭志	関節リウマチの遺伝免疫学的病態に おける JAK シグナルの意義	日整	N, R	1,6	18-2503-8	
スイーツ セミナー 3	15:10～16:10	第3会場	大友耕太郎	自己免疫疾患における TNF $\alpha$ の役割を 再考する～RA を中心に～	日整	N, R	1,6	18-2503-9	
スイーツ セミナー 4	15:10～16:10	第5会場	大野 滋	生物学的製剤 15 年のあゆみ	日整	N, R	1,6	18-2503-10	
JCR 関東支部 地域教育研修会	16:20～17:20	第1会場	安原 幸彦	患者側代理人から見た医療紛争： 「患者との垣根も超え」をめざして	日整	N, R	14-4	18-2503-11	
1,000 円 × _____ 単位 = _____,000 円									

会期中に取得できる単位は最大 4 単位までです。

日整：日本整形外科学会 日整会単位 N：専門医資格継続 R：リウマチ医資格継続単位

専門医資格継続必須分野

1 整形外科基礎科学 4 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む） 6 リウマチ性疾患、感染症

14-4 保険医療講習会、臨床研究／臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（保険医療を含む）に関する講習会、地域医療／医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域 以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む）など

日整会専門医

研修医

所属：\_\_\_\_\_

氏名：\_\_\_\_\_